

2026年4月2日
株式会社シキボウ江南

株式会社シキボウ江南における太陽光発電設備の設置について
— 自家消費型再生可能エネルギー活用、年間 275t のCO₂ 排出削減へ —

株式会社シキボウ江南（代表取締役社長 東郷誠）は、自家消費型太陽光発電設備を設置し、2026年3月17日に稼働を開始いたしました。

本設備により、工場で使用する電力の一部を再生可能エネルギーで代替することで、年間 275t のCO₂ 排出削減を見込んでおります。



株式会社シキボウ江南

1. 取り組みの背景

シキボウ株式会社（代表取締役社長執行役員 鈴木睦人）では、中期経営計画「TG 25-27」の基本方針としてサステナビリティ経営を掲げており、グループ企業全体で温室効果ガス（GHG）排出量削減を重要施策の一つとして取り組んでいます。その一環として、生産拠点におけるエネルギー効率向上および再生可能エネルギーの積極的な導入を推進しております。

2. 設備概要

設置場所：	株式会社シキボウ江南 織布工場屋上 約 3,000 m ² (愛知県江南市前飛保町栄 378)
太陽光パネル容量：	540kW
発電電力量：	634,727kWh/年
CO ₂ 排出削減量：	275t-CO ₂ /年



織布工場屋根上



フレキシブルモジュールパネル

当社グループでは、引き続き、持続可能な事業運営の実現を目指してまいります。

リリースに関するお問い合わせ
シキボウ株式会社 経営戦略部広報課
TEL : 06-6268-5421 kouhou@shikibo.co.jp

以上